

○安倍総理大臣 第193回通常国会施政方針演説(平成29年1月20日)
(抜粋)

先月、50年ぶりに、下請代金の支払いについて、通達を見直しました。これまで下請事業者の資金繰りを苦しめてきた手形払いの慣行を断ち切り、現金払いを原則とします。近年の下請けいじめの実態を踏まえ、下請法の運用基準を13年ぶりに抜本改定しました。今後、厳格に運用し、下請取引の条件改善を進めます。

○経済三団体共催 2017年新年祝賀パーティー(平成29年1月5日)
における安倍総理大臣挨拶(抜粋)

皆様には、過去3年、今世紀に入って最高水準の賃上げを続けていただきました。改めて御礼を申し上げたいと思いますが、今年も是非、少なくとも昨年並みの水準の賃上げ、我が国として4年連続のベアの実施をお願いしたい。多くの方にうなずいていただけたような気がするわけですが、物価の上昇に後れを取らないような賃上げがあつてこそ、しっかりとデフレから脱却して、持続的に経済を力強く成長させていくという道に進んでいくことができると思っています。

あわせて、皆様の直接の取引先を越えて、下請等の取引条件が改善していくよう、指導力を発揮していただきたいとお願いを申し上げる次第でございます。皆様の御協力を得て、デフレからの脱却をしっかりと果たしていく決意であります。